

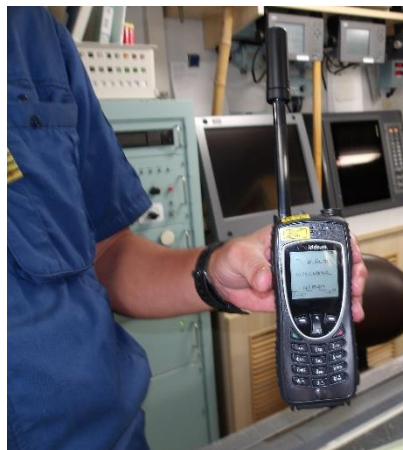
神海丸 (Letter from the Chief Radio Operator)

正午： 長浜岸壁(浜田港) 天候 曇り 気温 26.2℃ 風向 S 風力 1

これまで、コロナやインフルエンザによる発熱等体調不良者を出さないよう努めてきました。本日も全員元気です。両校関係者、積込み関係の業者の皆様のご協力と感謝しております。

いよいよ明日 10 時浜田港を出港します。何故か？今回は雨は降りますが海況には恵まれています。明日も予定どおり関門海峡西口まで航海できると思います。

船内の様子をお伝えします。



ブリッジでは船長と一等航海士が・・・手にしているのはイリジウム（携帯型衛星電話）です。今航海、太平洋上の人工衛星に不具合が発生しているためメールや電話が繋がらない可能性があります。そのため急遽用意しました。ただ通話 500 円/20 秒という恐ろしい金額です。

そこで、昔ながらのモールス信号をつかった通信も行います。通信長から福島県にある陸上の無線局へ、そして県の練習船担当へ毎日の情報が送られてくることになっています。

神海丸にはモールス信号を扱うことができる通信長が乗っているのです・・・わはっは！

航海中、画像が少なくなるかも・・・ご容赦ください！



船内で食事はとても大切ですし、楽しみです。毎日 67 名もの食事を司厨部 3 名の職員は作ります。当然実習生も手伝います。

左：夕食の準備を始めたところです。

中央：大量の食材の在庫確認です。積み込んだ物を確認し、消費した分を削除します。

右：きょうの食事当番。専攻科生が本科生を指導しながら一緒になって手伝います。

今は、岸壁に接岸中ですが、舷門には専攻科と本科生の姿がありあります。舷門当直です。来客があった時の対応、船内見回りも行います。



機関部の様子です。発電機は 24 時間稼働しています。ですから誰かが必ず起きて当直します。

神海丸にはマイナス 50℃程度まで冷やすことができる冷凍機を 3 台積んでいます。本科エンジニアコースの生徒は冷凍機の取り扱いを学習しました。

揺れると狭い冷凍気室・・・今がチャンス！





乗組員の様子

外出（上陸）は誰もしません。早くウイルスのいない外洋へ出たいと思っています。
明日の出港に備え、船体整備や出港準備を行っています。



再度食堂に行くと、夕食の準備が進んでいます。ミートボール、パスタ、煮魚もあるようです。

